

2022年度 日本工学院専門学校											
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース											
専攻実技4											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選択	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	渡邊 具義/内田充 田中亮輔/田中綾美/下田武男			実務 経験	有	職種	音楽家				
担当教員紹介											
メジャーレーベルアーティストのサポートプレイヤーとしてコンサート実演、レコーディング等の実務経験を持つ。 他長年にわたり個人やグループ等の器楽技術、音楽理論等のレッスン経験を有する。											
授業概要											
授業で学習した内容を実践して、体感で確認する。セッションの基本的な考え方を覚える。音楽の各ジャンル;ロック、ファンク、ライトファンク、ブルース（メジャー・マイナー）、ボッサ、スウィングなど多様なスタイルに応じた即興演奏を身に付ける。テーマ演奏の為の譜面の確認 コード進行の確認 様々な記号を含め、譜面を理解し曲を覚え、アンサンブルができるように指導する。											
到達目標											
常に全体の音を意識して、適切な音量、音色、バックিং等で楽曲を整え、自由にソロを演奏できるようになる。学校で用意した課題曲を演奏できるようにすること。Chameleon、Freeway Jam、Cantaloupe Island、Sunny、Led Boots、he Chicken、Spain、Feel Like Makin’ Loveなどの課題曲でアンサンブルができるよう指導する。											
授業方法											
楽器の各コース（ギター・ベース・ドラム・キーボード）で前の時間に練習した課題曲を合同でアンサンブル演奏をする。メンバーを入れ替えながらのセッション。全体及び各コースへのポイントアドバイスをその都度学生に伝えながらの授業。他メンバーのセッションからも学ぶ。											
成績評価方法											
試験・課題	70%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価									
成果発表	20%	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価									
平常点	10%	積極的な姿勢									
履修上の注意											
課題曲に対する下準備。譜面は忘れずに必ず持ってくる。特に、ギターはテーマ(メロディー)の譜面を読んでおく必要があります。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	テーマ演奏 譜面の確認 進行の確認 譜面を理解し曲を覚える										
第2回	インプロビゼーション授業の内容を実践する										
第3回	曲全体を通してまとまりのある演奏をする										
第4回	テーマ演奏 譜面の確認 進行の確認 譜面を理解し曲を覚える										
第5回	インプロビゼーション授業の内容を実践する										

2022年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース	
専攻実技 4	
第6回	曲全体を通してまとまりのある演奏をする
第7回	テーマ演奏 譜面の確認 進行の確認 譜面を理解し曲を覚える
第8回	インプロビゼーション授業の内容を実践する
第9回	曲全体を通してまとまりのある演奏をする
第10回	テーマ演奏 譜面の確認 進行の確認 譜面を理解し曲を覚える
第11回	インプロビゼーション授業の内容を実践する
第12回	曲全体を通してまとまりのある演奏をする
第13回	マイナーペンタ、6 th、9th
第14回	表現力のある演奏とは何かを理解する
第15回	発表会の実施